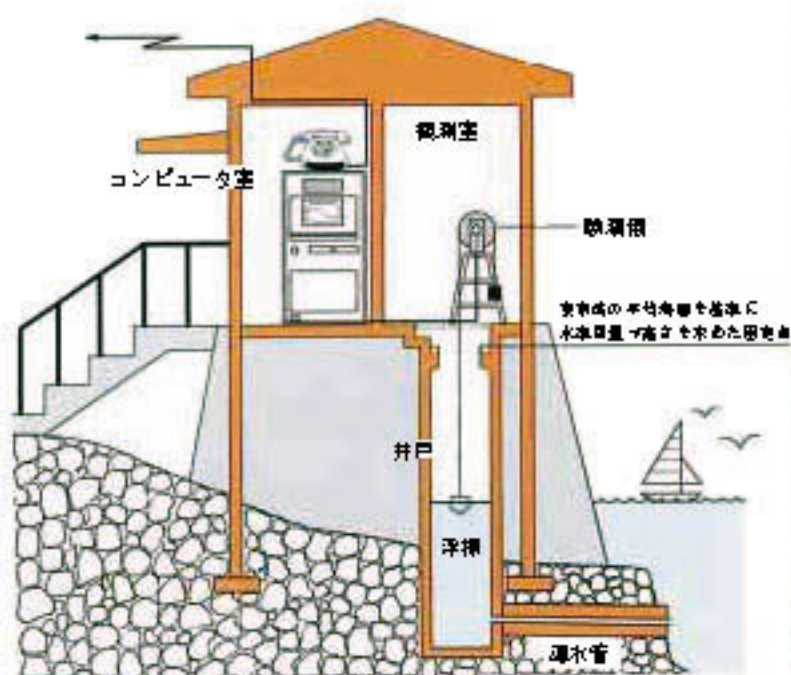


## 験潮場の構造

国土地理院が設置している験潮場の基本構造は、コンピュータ室、観測室(験潮儀室)、井戸及び導水管で構成されています。



● 験潮場構造図



● 浮標式験潮儀

験潮は、導水管を通して井戸に出入りする海水の昇降を、験潮儀から井戸の中に吊した浮標の上下動でとらえて記録します。また、この他にも海中に沈めたセンサーの水圧変化で潮位をとらえる簡易験潮儀があります。

潮位の記録は、記録紙によるアナログ方式とコンピュータを使用したデジタル方式があります。

国土地理院の験潮場は、全ての施設の観測装置がデジタル方式となっています。



● 水圧式簡易験潮儀センサー部